

委員会研修報告

各常任委員会が先進地などを調査しました

総務財政委員会

震災復興の取組みと防災減災対策

宮城県石巻市は、東「共助」「公助」の理
日本大震災により、多念に基づき、市民、事
業者及び市が相互に連
携し、協力し合い、災
害対策に取り組むこと
が必要不可欠であるこ
とを改めて認識された
数5万758人で、避
難所の定員の5倍以上
もの避難者がいた箇所
もありました。
この震災を教訓とし、
行政による災害対応に
は限界があり、「自助」
大規模災害が全国各
地で発生している中、
災害対応は重要課題で
あり、大変貴重な視察
となりました。



民生文教委員会

情報発信の中心十和田市現代美術館

8月に、青森県十和田市へ行政視察を行いました。
同市は、省庁再編による国の事務所の統廃合などにより、多くの空き地が見られるようになった官庁街通りに、現代美術館を建設しました。同美術館は、国内外で活躍するアーティストの体験型の大型作品を多数展示し、イベントを実施するこ
とで、若い層や外国人観光客を呼び込み、賑わいのあるまちづくりに取り組んでいます。
また、情報発信の中心である十和田市現代美術館は、指定管理者制度を導入することで、質の高い企画展を継続して開催することができ、毎年10万人以上の入館者数を維持しているということでした。



産業建設委員会

余市・仁木ワイントーリズムプロジェクト

本年7月に、北海道余市郡余市町において行政視察を行いました。
余市町は、人口約2万人の港町で、自然に恵まれた町です。
余市町では特産のブドウ栽培等の離農者が増加し、農業の衰退に歯止めをかける取り組みとして6次産業化を政策目標に置き、取り組みを強化しています。その中の取り組みとし
て「余市・仁木ワイントーリズムプロジェクト」を立ち上げ、交流人口の拡大と新規就農者の増加を目的に地域経済の活性化を図るワイン特区を推進しています。
今後、本市が取り組む魅力あるまちづくりに大変参考となる事例で、有意義な意見交換ができました。

